

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	熊本県
取組市町村名 取組団体・企業名	五木村 五木村食生活改善推進員協議会
取組の名称	災害時に役立つパッククッキング体験（高校生調理実習）
実施時期	令和8年1月27日（火）
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 1 みんなで楽しんで食べよう  <input type="checkbox"/> 2 朝ごはんを食べよう  <input checked="" type="checkbox"/> 3 バランスよく食べよう  <input type="checkbox"/> 4 太りすぎないやせすぎない  <input checked="" type="checkbox"/> 5 よくかんで食べよう  <input checked="" type="checkbox"/> 6 手を洗おう  <input checked="" type="checkbox"/> 7 災害にそなえよう  <input checked="" type="checkbox"/> 8 食べ残しをなくそう  <input type="checkbox"/> 9 産地を店探しあげよう  <input type="checkbox"/> 10 宮・農の体験をしよう  <input type="checkbox"/> 11 和食文化を伝えよう  <input checked="" type="checkbox"/> 12 食育を進めよう 
取組内容	<p>五木村食生活改善推進協議会では、災害時に役立つ調理法として「パッククッキング」の普及啓発活動をしており、今回、人吉高校五木分校の災害学習の一環として、1・2年生の生徒さん13名とパッククッキング調理を行いました。献立は、「白ご飯」「ツナカレー」「蒸しパン」「チョレギサラダ」です。初めての調理法に、袋が破れないのか？きちんと煮えるのか？等、心配な様子でしたが、出来上がった料理を試食し、「袋でご飯が炊けてすごい」「料理も難しくなくて一度にいろんな料理を湯せんできて便利」「家でも蒸しパンを作ってみたい」など、様々な感想が聞かれ非常に关心を持っていただきました。災害時は、不安な状況下で、パンや冷たい食事が続くなど、きちんと食事を摂ることが困難な場合もあり、パッククッキングなどの温かい食事は栄養補給だけでなく心のケアにもつながります。今回の調理体験から、いざという時、自身や家族を守る「食」として、また、卒業後一人暮らしや自炊する機会も増える生徒さんへ向けて、一つの鍋でご飯やおかず、副菜を調理できるパッククッキングを役立てていただければと思います。</p>   